

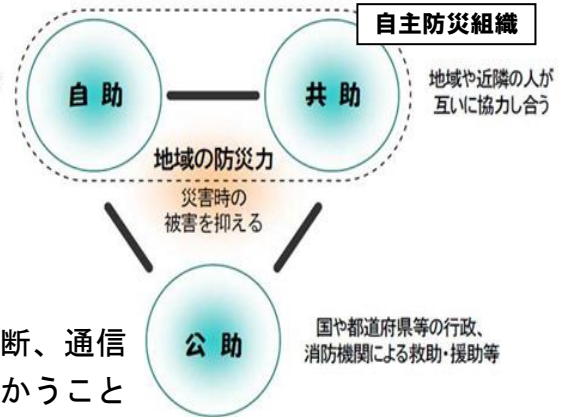


毎月 5 日はいすみ市「市民防災の日」

地域で協力して災害に備えましょう！！

共助とは、『自分たちの家族やまちは、自分たちで守る』という基本的な考えを家族、隣近所がお互いに共有し、協力し合って地域が一体となった防災活動を行うための組織・・・これが『**自主防災組織**』です。

自分の身を自分の
努力によって守る



◇自主防災組織はなぜ必要なのでしょう

特に大地震のような大規模な災害時には、交通網の寸断、通信手段の混乱、などで、消防や警察などがすぐに現場に向かうことはできません。そのような事態に備え、地域住民が連携して地域の被害を最小限に抑えることが自主防災組織の役割です。

◇自主防災組織の役割

○平常時の活動

- ・ 防災知識の普及・啓発
- ・ 防災資機材の整備
- ・ 地域の防災環境の確認
- ・ 防災訓練の実施

災害に備えるための活動を、日ごろから行います。

○災害時の活動

- ・ 情報の収集・伝達
- ・ 初期消火活動
- ・ 避難誘導活動
- ・ 救出、救護活動

災害発生時に、人命を守り、被害の拡大を防ぐために行動します。

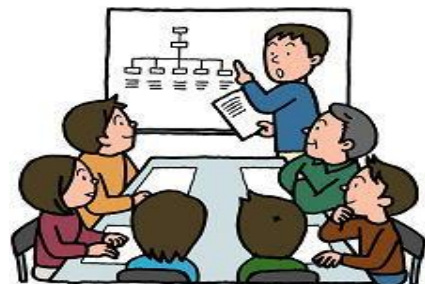
◇自主防災組織を作るには

○組織づくりから活動までの手順

- ・ 地域の住民が協議を行い、組織結成に合意する
- ・ 規約や活動内容（防災計画）などを作成する
- ・ 自主防災組織結成届を提出する

○自主防災活動の 3 原則

- ・ 政治色や宗教色を出さない
- ・ 無理のない活動計画を
- ・ 活動内容・目標を明確に



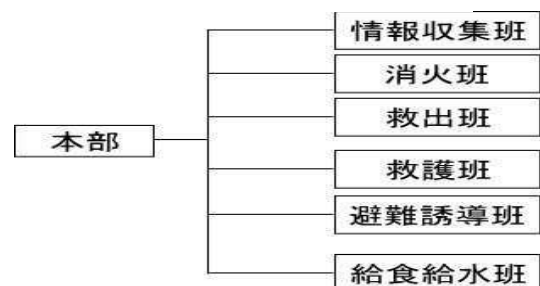
自主防災組織の編成例（一例）

◇自主防災組織を結成するときに必要な書類

○自主防災組織結成届出書

（添付書類）

- ・ 組織規約
- ・ 自主防災組織図
- ・ 年間活動計画書



裏面へ

◇自主防災組織への助成

市では、自主防災組織の活動を支援するため、次のとおり助成しています。

○設置助成

自主防災組織を結成した場合、助成対象防災用品を購入するために必要な費用の助成として、加入世帯数に応じ、下表のとおり助成金を交付します。

加入世帯数	金額
49世帯以下	50,000円
50～299世帯	80,000円
300～999世帯	100,000円
1,000世帯以上	120,000円

○活動補助金

自主防災組織が、防火防災訓練を行うために要する費用の助成として、下表のとおり、基礎額と参加人数に応じて交付する参加増額を合わせた額を交付します。

ただし、助成金の交付は、年1回に限ります。

区分	金額
基礎額	1自主防災組織につき10,000円
参加増額	参加人数に300円を乗じた額 (ただし、当該自主防災組織の加入世帯数に300円を乗じた額を限度とする)

○資機材購入助成

自主防災組織が防災活動に必要な助成対象資機材を購入するために要する費用の一部を助成します。

上限は次に掲げる額の合計額です。

ア 組織割 1自主防災組織につき100,000円

イ 世帯割 当該自主防災組織結成時の加入世帯数に500円を乗じた額

※助成の交付は1自主防災組織当たり1回限りとします。ただし、交付した額が上限に達しなかった場合は、上限から交付した額を控除した額を翌年以降に繰り越すことができます。



消防団員募集！

～あなたの力を消防団に～



いすみ市消防団は《自分たちのまちは自分たちで守る》という使命感をもち、地域防災のリーダーとして活動しています。消防団員は自分の仕事を持ちながら、火災や風水害・地震などの災害が発生したときに住民の生命・財産を守るためにがんばっています。消防団では随時入団を受け付けていますので、詳しい事はいすみ市役所危機管理課消防安全班（TEL 0470-62-2000）までお問い合わせください。

「ゆれたらにげる より速くへ より高台へ」

問い合わせ いすみ市役所 危機管理課 TEL 62-2000